

2023-2024年度 RIテーマ



世界に希望を生み出そう

2023-24 RID2730

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2023

7

vol.1



2023-2024年度

宮崎県庁のフェニックス(宮崎県の県木)

## ガバナー月信 ～今月の見どころ～

- 池ノ上克ガバナー就任挨拶
- ガバナー補佐就任挨拶
- ゴードンR・マッキナリー  
RI会長テーマについて
- 地区大会のご案内 etc

Rotary  
第2730地区



国際ロータリー第2730地区 池ノ上克ガバナー事務所

〒885-0072 宮崎県都城市上町8-9 メインホテル4F

TEL 0986-36-6130 FAX 0986-36-6131 E-mail tsuyomu\_ikenoue@ri2730.org

2023-24 RID2730

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

国際ロータリー第2730地区  
ガバナー月信 7月号

## Contents 目次

- 1P ガバナー就任挨拶
- 2P RI会長テーマ講演より
- 4P 2023-24年度 第2730地区基本方針
- 5P 2023-24年度 国際協議会
- 6P ロータリー賞の目標と達成方法に関する説明
- 8P ガバナー補佐就任挨拶
- 11P 直前ガバナー祝意
- 12P ガバナー公式訪問について(要項)
- 13P ガバナー公式訪問日程表
- 14P 地区委員会組織図
- 16P 2023-24年度 地区活動資金収支予算
- 17P 2023-24年度  
地区関係資金額一人当たり予算(地区賦課金)
- 18P ハイライトよねやま
- 20P 5月の寄付金傾向
- 21P 地区年度計画  
颯娃ロータリークラブ例会場変更のお知らせ

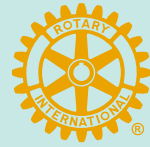
### <ロータリーの目的>

2012年(平成24)日本語訳を綱領から目的に改定 条文の訳も改定

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を实践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

Rotary  
第2730地区



ロータリーとは  
基本理念

奉仕の理想

『Ideal of Service』

第一標語

超我の奉仕

『Service above Self』

第二標語

最もよく奉仕する者、  
最も多く報いられる

『One profits most who serves best』

4つのテスト The Four-Way Test

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか



## ガバナー就任挨拶

2023-2024年度 国際ロータリー第2730地区

ガバナー **池ノ上 克**

Ikenoue Tsuyomu(宮崎ロータリークラブ)

山ノ内文治直前ガバナーの後を受けて、2023-2024年度の国際ロータリー第2730地区のガバナーに就任しました宮崎ロータリークラブの池ノ上克です。直前ガバナー同様、どうぞよろしくお願いたします。

新たに国際ロータリーの会長に就任したスコットランドのゴードン マッキナリー氏は、本年度の国際ロータリーのテーマを「Create Hope In The World:世界に希望を生み出そう」とされました。2023年1月8日から12日にかけてアメリカのフロリダ州オーランドで行われた、国際協議会の初日の講演で、このテーマを力強く宣言されると、会場につめかけた世界中のガバナーエレクトやロータリーの関係者はスタンディングオベーションでこれを受け止めました。

ゴードン マッキナリーRI会長は、2004年に東南アジアを襲った大津波で被害を受けたタイの村で、ロータリアンとして復興作業に当たられました。全てを失って憔悴した老婦人から、「皆さんの作業を見ていて、生きる希望がわきました。お礼に私が30年来大切にしてきたものを差しあげます」といって美しい貝殻を渡されたそうです。その貝殻は美しい光を放っており、その美しさが今年度の国際ロータリーのテーマカラーのイメージに繋がったと説明されました。そしてテーマとなった「世界に希望を生み出そう」の言葉もそこから生まれて来たのだそうです。さらに、ゴードン マッキナリーRI会長は希望を生み育てる土壌は「平和」であり、同時に「メンタルヘルス」の維持はその原点となるもので、私たちは積極的に取り組む勇気が必要であると強調されました。

自然災害や戦禍にみまわれて、つらい思いをしている世界中の人々に希望を生み出すことの大切さが強調された瞬間でした。幸いにも会場にいた私はとても感動的な講演を聞くことができました。

ゴードン マッキナリーRI会長のテーマを受けて、私たちの国際ロータリー第2730地区のテーマは

### 「平和を求め、希望あふれる、明るいロータリーライフを進めよう」

としました。また、基本方針としては

### 「ロータリーの継続と変化」および「メンタルヘルスへの取り組み」

としました。

ロータリーは継続と変化を基本に前に進んでいます。RID 2730の各クラブや各グループの活動も継続と変化およびメンタルヘルスの維持を基本に、ガバナー補佐のご支援のもと、様々な形で進めていただきたいと期待しています。継続と変化について具体的には、ローターアクトクラブとの協力体制の強化、女兒のエンパワーメント、DEIの推進、ポリオ根絶などが挙げられます。ロータリーの行動計画の実行については、これまでの経緯と成果を引継ぎながら、最近の社会的変化に応じた活動を目指していただきたいと思います。その中にはクラブ独自の計画、米山記念奨学への寄付、青少年育成、公共イメージの向上、クラブ奉仕の強化、社会奉仕の実践などが含まれます。ロータリー賞獲得への積極的なチャレンジも期待したいと思います。

ゴードン マッキナリーRI会長が初めてロータリーに示された、メンタルヘルスへの取り組みについてもRID 2730として活動を始めたいと思います。自分自身や社会の中におけるメンタルヘルスに関する偏見を無くし、同僚や親しい人に何か異変を感じたら、支援の手を差し伸べる勇気を持ちたいと思います。メンタルヘルスの健全な状態は希望を生み出す原点となります。

皆様のご支援をいただきながら、2023-2024年度を楽しく、明るいものにしていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願いたします。



2023-2024年度 国際ロータリー会長

## ゴードンR・マッキナリー

サウス・クイーンズフェリーロータリークラブ所属

ロータリー会員として今ほど素晴らしいときではないでしょう。私たちはロータリーで素晴らしく歴史的な年度の真ただ中にいます。正直なところ、この年度を早く終わらせたいと思う人はいないでしょう。

ですから、終わらせるのではなく、新しいはじまりを作りだそうではありませんか。年度の扉を閉めるのではなく、次年度への橋を築こうではありませんか。なぜなら、川が流れているなら、それを渡る方法があればありがたいからです。

私はかつて毎日、エディンバラにある私の歯科医院に車で通勤し、フォース川にかかるいくつかの有名な橋を通りすぎるときに、その例を目にしていました。これらの橋をご存知の方もおられると思いますが、これらは見事なエンジニアリングの象徴です。

フォース鉄道橋は、1890年に開通しました。

フォース道路橋は1964年、最近ではクイーンズフェリークロッシング橋が2017年に開通しました。フォース橋の鉄道橋と道路橋を見ていつも感動するのは、これらがビジョンをもつ人たちによって建てられたということです。それは、けっして会うことのない人たちのためのビジョン、けっして知り合うことのない人たちのためのビジョン、それによって生活が改善される人たちのためのビジョンです。そのビジョンは、フォース橋の場合のように、建設から133年経った後も、利用者たちからありがたがられています。ロータリーの私たちのビジョンが、奉仕を受ける人たちからありがたがられているように。

今、ご自分の頭の中で橋のロゴを思い浮かべ、それがテーマと関連しているだろうと思っている方がいたら、そこでその考えをやめてください。たとえ話がすべてテーマであるわけではありません。同じように、次年度に皆さんが行うすべてのことが、これから発表するテーマの推進と支援にかかわるわけではありません。

私たちは、絶妙なタイミングでリーダーシップの手綱を渡されました。今は歴史的なときであり、ロータリーが世界の注目を集め、現在の期待をはるかに超えた可能性への道を示す機会が訪れています。しかし、私たちの最も優れた仕事のいくつかは、ほかの人たちの継続的な取り組みをサポートすることであるかもしれません。ジョーンズ会長とほかのロータリーリーダーたちが始めたことを土台として、今後さらに大きな成果が成し遂げられるようにしていきましょう。これからの私の仕事、そして**すべてのロータリーリーダーの仕事の多くにおいては、継続が重要となります。**

継続とは、以前のリーダーたちのよいアイデアを前進させることを意味します。

私たちは詩人マヤ・アンジェロウの次の言葉からインスピレーションを得るべきです。

**「続けましょう／自分らしくあるために／思いやりある行いで／不親切な世界をあつと言わせるために」**

過去数年間、ローターアクトに力を与えると約束し、それを実行してきたロータリー会長たちの継続へのコミットメントを、私たちは目にしてきました。その結果は驚くべきものです。ローターアクトたちは引き続き、ロータリーで全面的なパートナーとなるだけでなく、リーダーとなることへの熱意を示すことで、私たちを勇気づけています。

ロータリークラブとローターアクトクラブが互いに協力し、支えあう新しい方法を見つけ続けられるかどうかは、私たちににかかっ

ています。

継続のもう一つの優れた例に、女兒のエンパワメントがあります。ジョーンズ会長は、メータ会長のプログラムを継続することでこの素晴らしい模範を示しました。この取り組みは、多くの点でロータリーが長年積み重ねてきたものであり、メータ会長がそれに名をつけて拡大させたのです。私の孫娘アイビーとフローレンスのように、世界中の少女が強く、十分な能力を身につけた女性へと成長できるよう支援するために、私はこれらの会長の仕事を引き継いでいくことを明確にしました。

私はまた、すべての行いにおいて多様性、公平さ、インクルージョンを促進するためにロータリーが遂げてきたすべての進歩を全面的にサポートしたいと考えています。会員数は非常に重要ですが、DEIを全面的にサポートすることは、単に会員数を増やすことを意味するわけではありません。DEIの最も重要な側面は、ロータリーを、どこからであれ最高の人材、最高のアイデア、最高のパートナーシップを受け入れるオープンでインクルーシブな組織にすることです。人びとがロータリーを見たとき、そこに自分自身を見ることができるよう必要があります。そうなることができるかどうかは、私たち次第です。

継続にはほかにも二つの側面があり、それらは皆さんの活動にとって極めて重要となります。一つ目は、ポリオです。ポリオの根絶が依然としてロータリーの最優先事項であることはご存知だと思います。「ポリオのない世界」という夢を追い続け、多くのことを成し遂げてきたこの35年間を、私たちは誇りとすることができま

す。根絶の実現にどれだけ近づいているか、ビル&メリング・ゲイツ財団からの上乗せを全額得るために最低5,000万ドルを集めることがいかに重要であるかを毎年繰り返し言わたら、疲れるのも無理もないと承知しています。今、私たちに必要なのは、さらなる挑戦かもしれません。現在、ポリオ根絶キャンペーンに寄付しているロータリー会員は約12人に1人に過ぎず、毎年寄付しているクラブも5分の1を下回っています。

最近、世界の主要都市でポリオが発生したことで、この恐ろしい病の根絶に再び注目が集まっています。根絶が実現した暁には、ロータリーは大きな歴史的称賛を受けるに値します。

ですから、各年度に何をすべきかではなく、それを超えて考え、できるだけ早く実現するために必要なあらゆるリソースを私たちが提供すべき時が来ています。新たな緊急感を生み出し、世界の子どもを脅かす流行がさらに発生する前にポリオを根絶できるという希望を生み出すために、皆さんの力が必要です。ロータリーの夢を現実のものとするために、皆さんの力が必要です。

ポリオワクチンの開発者であるジョナス・ソーク博士の次の賢明な言葉に、耳を傾ける必要があります：「希望は、夢を現実にしたいと強く願う人たちの夢、創造力、そして勇気の中にあります」。この言葉は、私たちのすべての活動にとって意味があり、ロータリー行動計画のあらゆる側面に当てはまります。この行動計画は、希望を生み出し、変化に必要な知識と勇気をロータリー会員に与えるものです。これを成し遂げるには、

- ・ 既知の成果と実証された証拠に基づいて奉仕プロジェクトを立案する方法について会員に話す必要があります。

- ・互いに、そして私たちが奉仕するすべての人とオープンで、インクルーシブで、思いやりのある心をもって接しましょう。
- ・世代や国境を超えて活動し、関係を築くためのあらゆる機会を探し求めてください
- ・世界に持続可能な変化を生む新しいアイデアや視点を、進んで受け入れてください。

そのために、ロータリー行動計画の目標においてほかのロータリアンと協力していただけることを願っています。なぜなら、そうするのがリーダーシップにおける継続の最良の手本であり、ロータリーのこれまでの最良の部分の土台としてさらに素晴らしいものを生み出すことだからです。

行動計画のうち、皆さん全員に既に暗記してほしいと思う部分があります。それはこのビジョン声明です：「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています」。行動計画を受け入れ、実行するための現実的な方法をクラブに提供することこそが、地域社会で持続可能な変化を生む最善の方法です。

ここで話の焦点を、世界と自分自身の中に持続可能な変化を生むという、ビジョン声明の二つの要素に当てたいと思います。そのために、これらのビジョンを実現させる二つの具体的な有望な方法に重点を置きたいと考えています。

一つは、平和にさらなる主眼を置くことです。ロータリーを創始し、築いてきた先人たちは、ロシアが始めた残忍な戦争に直面するウクライナの人びとのために過去1年間に私たちが行ってきた懸命な支援活動を、きつと誇りに思うでしょう。

過去に何度もそうしてきたように、ロータリーは歴史の呼びかけに応え、人道支援を最優先してきました。惜しみなく寄付し、仲間を一心にサポートし、ウクライナの人びとから尊敬を集めてきました。ウクライナで大勢が入会し続けていることは、入会と会員の参加促進について大切なことを示唆しています。しかし、ウクライナ人にとってもロシア人にとっても、平和が実現するまでは本当の安らぎは訪れないことは明らかです。

同じことが、イエメン、アフガニスタン、シリア、そして世界のほかの数十の紛争地域にも当てはまります。

平和とは、希望が根づくための土壌です。

人びとの間に新しいつながりを築き、共通点を求めて新しい機会を見つけるたびに、この土壌が耕されます。これからの1年間、私たちはバーチャルな国際交流を導入します。これについては、今週後半にお知らせします。

ロータリーでは、平和は受動的な夢ではなく、懸命な活動、築かれた信頼、そしてしばしば難しい対話の結果として生まれるものです。平和は粘り強く、勇敢に実践しなければなりません。人類が立てることのできる最も勇敢な目標は、平和の追求です。ロータリーでは、すべての重点分野にわたる全活動が、希望を築く一助となり、それによって平和と償いが可能となります。

2006年、私はタイのバーン・タリングチャン村を訪れました。ここでは、2004年末の津波の後で、ロータリー会員が新しい家や集会場、保育所、医療施設の建設にあたっていました。そこで、ある女性が私に近寄ってきました。悲劇に直面した彼女は、やつれた様子でした。その女性は、私に美しい貝殻をくれました。

この貝殻は彼女が30年以上持ち続けていたものだと言います。数少ない所持品の一つだったこの貝殻を受け取ることを、最初はためらいました。しかし彼女は、ロータリーがしてくれたことへの感謝のしるしとして受け取ってほしいと言いました。後日、私は再びその女性に会い、彼女が津波で夫、娘、息子を失ったことを知りました。津波がすべてを奪ったのです。家族、家、生計を失い、そして何よりも、生き続ける希望と理由を失いました。しかし彼女は、地域社会を建て直すロータリーの活動のおかげで前向きな気持ちを取り戻し、希望が与えられたと言いました。

これは美しい貝殻です。私が次年度のテーマとその意味を検討していたとき、この貝殻だけでなく、存命するスコットランドの最

も偉大なアーティストの一人で、Jolomoとしても知られるジョン・ロウリー・モリソンさんがよく使用する色にも引き付けられました。私は長年、彼の作品を愛し、収集してきました。ネクタイとスカーフの色を選んでいくとき、後ろのスクリーンでご覧いただけるように、そこに世界の色を反映させ、さらに重要なこととして、次年度にロータリーが注力すべきことを反映させたいと思いました。

タイの女性との思い出とこれらの色から、私は、今私たちが何をなすべきか、どんな行動を呼びかけるべきか、テーマは何であるべきかに気づきました。そこで、

## 2023-24年度テーマは

### 「世界に希望を生み出そう」

であることをここにお知らせします。

世界に希望を生み出そう。これが、ロータリーが世界に変化をもたらす方法です。私たちは、一つずつ新たな希望を生み出しています。このテーマはまた、自分自身の中で同様の変化を生むのを促す方法を説明するものでもあります。なぜなら、地球上の多くの人にとって、希望を失う理由は物質的な貧困だけではないからです。私たちは皆、自分たちの幸せを脅かす課題に直面しています。平和の実践に大きな勇気が必要であるのと同じように、誰かに助けを求めたり、助けを必要としていることを認めたりすることも勇気ある行動です。

新型コロナウイルス流行の結果として、これまで以上に多くの人々が傷ついています。多くの人が身近な人を失ったり、社会的つながりを断たれたりしています。分裂が広がり、つながる機会が失われています。最も傷ついている世代の一つが、教育や対人スキルを身につける機会が妨げられた子どもや若者です。さらに悪いことに、世界の多くの地域では、助けを求めると、特にメンタルヘルスの助けを求めるとは弱さであると考えられています。しかし、真実から目をそむけることはできません。自分の弱さを認め、すべての答えを知っているわけではないと認めるのは、勇気が要ることです。

助けを求めるとは勇気ある行動であり、幸せへの道を求めることは、さらに勇気が要ることです。

今週の後半、私がメンタルヘルスのトピックを重視する理由をご説明します。次年度、そして願わくばそれ以降も、ロータリーの会員だけでなく地域社会の人びとのためにメンタルヘルスのシステムを改善するいくつかのステップについて話をお聞きいただけます。私は、ロータリーが会員と奉仕を受ける人の両方を支える組織として知られるようになってほしいと思います。メンタルヘルスの専門家なら誰もが口をそろえてこう言うでしょう。ほかの人を助けることで、本質的に自分自身が助けられるのだ、と。

ほかの人を助けることで、ストレスが軽減され、気分がよくなり、私たち自身のメンタルヘルスと幸せのためにもなることが、圧倒的な証拠で示されています。その中で培われる友情は、素晴らしい連帯意識と仲間意識を育み、それ自体がメンタルヘルスと幸せに欠かせない要素となります。

ですから、次年度の私たちの計画は、世界に平和にもたらし、紛争の影響を受けた人びとを癒すこと、そして、私たち自身の内面的な闘いと向き合うためにお互いに地域社会を支え、助けを求めることに対する社会的な偏見をなくすことです。

これらの活動すべてにおける目標は、破壊的な紛争から世界が立ち直れるように、希望を取り戻すことです。そうすれば、私たち自身のために持続可能な変化をもたらすことが可能となります。ロータリーは、平和、機会、生きる価値ある未来の土台を築いています。私たちが得意とすることを継続すると同時に、変化に対してオープンで前向きになり、世界と自分自身の中に平和を築くことに力を注げば、ロータリーはより平和で、より希望のある世界を築く手助けができます。あらゆる地域からのロータリーのリーダーである皆さんに、世界に希望を生み出すよう、心からお願い申し上げます。

# 2023~24年度 第2730地区基本方針

## 2023~24年度 第2730地区のテーマ

「平和を求め、希望あふれる、  
明るいロータリーライフを進めよう」

### 1. ロータリーの継続と変化

### 2. メンタルヘルスへの取り組み

#### 1. ロータリーの継続と変化

##### ① ローターアクトクラブとの協力体制の強化

ローターアクトクラブによる素晴らしい活動が世界の各地から報告されています。地区内のローターアクトの活動を支援しましょう。奉仕プロジェクト部門：ローターアクト委員会を中心に積極的に協力して行きましょう。

##### ② 女児のエンパワーメント

シエカールメータ会長年度に掲げられた活動ですが、女児が持っている限りない能力を最大限に伸ばすため、教育環境や社会制度の整備に努めましょう。奉仕プロジェクト部門：インターアクト委員会を中心に、新たな展開を期待したいと思います。

##### ③ DEIの推進

ジェニファージョーンズ会長によって広められたDEIの心をロータリー活動のあらゆる場面で応用し、多様性に富むクラブ組織の基盤づくりに努力しましょう。

DEI委員会を主体に地区での考え方の深掘りと周知を期待したいと思います。



##### ④ ポリオ根絶

ロータリーが世界に誇る行動です。子供たちを脅かすポリオの根絶活動を続けて行きましょう。

例年に引き続き財団部門：ポリオプラス・ロータリーカード委員会で計画を進めていただきたいと思っています。

##### ⑤ ロータリーの行動計画を実践する

クラブや地区の中で実現でき、その良い結果を続けられる行動計画をたてましょう。

具体的には：

1. クラブ独自の計画の他に、米山記念奨学への寄付の推進、青少年育成の計画、公共イメージの向上、クラブ奉仕の強化、社会奉仕の実践などの活動をもう一度見直して強化しましょう。
2. ロータリー賞への積極的なチャレンジ（RCセントラル、25目標）クラブ管理運営委員会を中心に全部門で考えてもらいたいと思います。

#### 2. メンタルヘルスへの取り組み

ゴードンマッキナリーRI会長がロータリーに初めて示された行動です。  
希望を生み出す原点です。

メンタルヘルスに対する自分自身や社会の偏見をなくし、同僚や親しい人に何か異変を感じたら、精神的な支援の手を差し伸べる勇気をロータリアン一人一人が持ち合わせる事が大切です。

## 国際ロータリー2023～24年度 国際協議会

ローゼンシングル クリーク ホテル  
(Rosen Shingle Creek Hotel)

フロリダ州、オーランド  
(Orlando, Florida)

2023年1月8日～12日



### 開会本会議 Better Together 共に高めあう

■ ゴードンマッキナリー (Gordon R. MacInally)  
国際ロータリー会長

■ テーマ: **Create Hope In The World**  
世界に希望を生み出そう

Mental Health:  
メンタルヘルスに目を向けよう



国際協議会にて：ゴードン マッキナリーRI会長夫妻と池ノ上克ガバナー夫妻

# ロータリー賞の目標と 達成方法に関する説明



ロータリー賞は、各年度に優れた取り組みを行ったクラブを表彰するものです。ロータリー賞の目標に向けた取り組みは、クラブで会員の参加を促し、地域社会におけるクラブの存在意義を保ち、効率的に運営するための一助となります。人びとを温かく迎え、その参加を促すクラブは、ロータリーの価値観を反映したクラブであると言えます。クラブがロータリー賞の目標に取り組むことで、ロータリーの力強さを保ち、次世代にとってふさわしい文化を育むことができます。

ロータリー賞の受賞資格を満たすには、クラブが正規にRIに加盟していることが条件となります。ロータリー賞の受賞資格である「正規にRIに加盟している」とは、RIからのクラブ請求書の金額を遅延なく全額支払ったクラブを意味します。

クラブがRI請求額を遅延なく支払っているかどうかは、My ROTARYの「クラブの運営」>「クラブの財務」の下にあるクラブの未納金残高(毎日更新)レポートでご確認ください。(このレポートで未納金残高が0ドルとなっている必要があります)。1月中旬または7月中旬に請求書が閲覧可能となり次第、すぐにお支払いください。

ロータリークラブのリーダーは、ロータリー賞の達成を目指して、ロータリークラブ・セントラルにある25の目標のうち少なくとも13の目標を選ぶことができます。このような柔軟性により、クラブにとって最も重要で達成可能と思われる目標を選ぶことができます。さらに、目標の多くはロータリークラブ・セントラル内で「達成」に印をつける自己報告方式となります。

## ロータリー賞を達成するには以下を行う必要があります

- ロータリークラブ・セントラルを開く
- 25の目標に目を通す
- その中から13の目標(または全目標の51%以上)を選ぶ
- 選んだ目標を達成する
- 6月30日までにロータリークラブ・セントラルで達成を報告する

ロータリークラブ・セントラルを開いたら、「**目標設定・確認センター**」をクリックし、「**年度**」を選び、「**すべて**」をクリックしてください。

目 標	目標の詳細
会員増強	ロータリー年度末までに達成したいクラブ会員総数
奉仕活動への参加	本ロータリー年度にクラブの奉仕活動に参加する会員の数
新会員の推薦	本ロータリー年度に新会員を推薦する現会員の数
ロータリー行動グループへの参加	本ロータリー年度に少なくとも1つのロータリー行動グループのメンバーとなっている会員の数



目 標	目標の詳細
リーダーシップ育成への参加	本ロータリー年度にリーダーシップ養成プログラム／活動に参加する会員の数
地区大会への参加	地区大会に出席する会員の数
ロータリー親睦活動グループへの参加	本ロータリー年度にロータリー親睦活動グループのメンバーとなっている会員の数
地区研修への参加	地区で行われる研修／セミナー／協議会などに出席するクラブ委員会委員長の数
年次基金への寄付	本ロータリー年度のクラブと会員によるロータリー財団年次基金への寄付総額
ポリオプラス基金への寄付	本ロータリー年度のクラブと会員によるロータリー財団ポリオプラス基金への寄付総額
大口寄付	本ロータリー年度に寄せられる一括10,000ドル以上の寄付の件数
遺贈友の会会員	遺産計画を通じてロータリー財団に10,000ドル以上の寄付を誓約することを、初めて本ロータリー年度にロータリー財団に通知する個人・夫婦の数
ベネファクター	遺言またはそのほかの遺産計画に財団恒久基金を指定して寄付することをロータリー財団に通知または恒久基金に1000ドル以上を寄付して、新たにベネファクターとなる個人・夫婦の数
奉仕プロジェクト	本ロータリー年度にクラブが実施する奉仕プロジェクトの数
ローターアクトクラブ	本ロータリー年度にクラブがスポンサーする新ローターアクトクラブと既存ローターアクトクラブの数
インターアクトクラブ	本ロータリー年度にクラブがスポンサーする新インターアクトクラブと既存インターアクトクラブの数
来訪する青少年交換学生	本ロータリー年度にバーチャル形式でクラブが受け入れる青少年交換学生の数
派遣する青少年交換学生	本ロータリー年度にバーチャル形式でクラブが派遣する青少年交換学生の数
RYLA参加者	本ロータリー年度に直接対面式またはバーチャル形式でクラブが支援するRYLA(ロータリー青少年指導者養成プロジェクト)参加者の数
クラブ戦略計画	クラブにはクラブ独自の戦略計画(長期計画)があるか
インターネット上の存在感	インターネット上にあるクラブの情報は現在の活動を正確に反映しているか
親睦のための活動	本ロータリー年度、例会以外に親睦を目的としてクラブが実施した活動の回数
ウェブサイトとソーシャルメディアの更新	本ロータリー年度中、クラブのウェブサイトとソーシャルメディアアカウントを月に何回更新するか
クラブのプロジェクトのメディア掲載	本ロータリー年度にクラブのプロジェクトを取り上げるメディア記事の数
ロータリー作成の公式推進用資料の使用	本ロータリー年度に地域社会でロータリーを紹介するために、国際ロータリーから提供される広告と公共奉仕資料(ブランドリソースセンターから入手可能な放送用ビデオ、印刷広告、その他の公式資料)を使用した回数

Rotary  
第2730地区



# ガバナー 補佐 就任挨拶

## 宮崎県北部グループ

延岡中央ロータリークラブ

**大久保 次郎**



県北7ロータリークラブ

各クラブの良いところを学ぼう

ゴードンマッキナリーRI会長の年度テーマ「世界に希望を生み出そう」のもと、地区テーマ「平和を求め希望あふれる、明るいロータリーライフを進めよう」の実現に向け、一年頑張っていく所存です。

今、各クラブ最大のテーマである、退会防止、会員拡大の為に、各クラブが、例会始めに、会員が連番で、ロータリーに入会して良かったことを、発表してもらいたいと思います、各人が、ロータリーに入会して良かったことを、声に出して発表することにより、自己認識するとともに、周りもそこから学ぶ事があり、明るいロータリーライフにつながると思います。一年間皆さんのご協力のもと、私も一つ成長していきたいと思いますので宜しくお願い致します。

●趣味:ゴルフ

## 宮崎県中部グループ

宮崎北ロータリークラブ

**長嶺 貴臣**



ガバナーの思いを

10クラブへ伝達しグループの活性化を!

この度宮崎中部グループの補佐を仰せつかりました長嶺貴臣と申します。コロナ禍も終了し、各クラブ2019年以前同様の例会開催並びに奉仕プロジェクトができるものと思っております。本年度の地区テーマであります「平和を求め、希望あふれる、明るいロータリーライフを進めよう」という方針に基づき財団寄付並びに米山記念奨学会寄付の目標達成、ポリオプラスの寄付に全クラブ取り組んでいただきますよう協力させていただきます。各クラブマイロータリーの登録促進、会員増強1名以上を達成していただきたいと思っております。IMにつきましては「人権問題」もしくは「ロータリー活動の楽しさ」をテーマとして考えております。ロータリーデーは環境保全ということで海岸美化清掃を考えております。以上、皆様方のご協力をよろしくお願い申し上げます。

●趣味:興味旺盛でいろいろなことをチャレンジしております。

## 宮崎県西部グループ

小林ロータリークラブ

**吉村 雄一郎**



グループ内各ロータリークラブの

目標に向き合い、協議しそれを支持する

この度国際ロータリー第2730地区宮崎県西部グループのガバナー補佐に就任することになりました。私自身ロータリアンとして多くの経験を積ませていただき、今回の就任をお受けし一層の精進をして参りたいと思っております。これまで私たちの地区では、多くの素晴らしい活動行事が開催され地域社会に貢献して参りました。今回、私が担当させていただく地域のクラブ皆様と共に多くの人々を支援出来るように努力して行きたいと存じます。今後我々の活動が地域社会に必要とされ多くの方々へ支持されるように努力したいと思います。最後に当地区におけるロータリークラブの会員の皆様方に、地域社会に貢献する一市民としてのご支援ご協力をお願いします。

●趣味:写真撮影・スポーツ観戦

## 宮崎県南部グループ

日南中央ロータリークラブ

## 坂本 哲夫



地域と共に奉仕しよう

各クラブが継続して行っている奉仕活動はクラブの特色があり歴史があり、地域のニーズにあったものです。なかでも、串間RCのインターアクトクラブと共に行っている活動、日南RCの高校生への奨学金、会員企業面接、日南中央RCの漁業協同組合と共催、川祭り、川と友達になろう等の奉仕活動は地域に定着しております。1年間ガバナーの方針を南部グループで共有できる環境づくりに努力してまいります。

●趣味:釣

## 鹿児島県北部グループ

串木野ロータリークラブ

## 長崎 勝文

希望をもって、  
明るく、楽しく活動しよう!

鹿児島県北部グループのガバナー補佐を務めることとなりました串木野クラブの長崎勝文です。池ノ上ガバナーの地区テーマ「平和を求め、希望あふれる、明るいロータリーライフを進めよう」を理解し、コロナ禍、戦争、災害など暗然とした胸中を、今年度はコロナ感染対策緩和により、会員同士対面で希望を持ち、明るく楽しくロータリー活動ができるように、7クラブの方々と共に取り組んでいきたいと思っております。今年一年、北部グループ会員の皆様、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

●趣味:下手なゴルフ・下手な写真撮影

## 鹿児島県中部グループ

国分中央ロータリークラブ

## 藤田 政男

明るく楽しい  
ロータリークラブ活動の実践

新型コロナウイルスの3年間、自粛・規制と前例のない対応に迫られた世界中の皆さんが「コロナ禍前の生活を取り戻す」ためにも、我々ロータリーの仲間から「コロナ5類移行」を機に、明るく楽しいクラブ活動の実践を行います。

●趣味:ゴルフ

## 鹿児島市内Aグループ

鹿児島城西ロータリークラブ

## 瀬川 英憲

明るいロータリーライフを  
推進するために!

地区のスローガンにある「明るいロータリーライフを進める」ために精一杯務めたいと思っております。縁あって、私たちはロータリアンになりました。せっかくのご縁を無駄にしないように①ロータリーライフを楽しみましょう。そのために友を増やしましょう。②有意義なロータリーライフを過ごしましょう。そのためにロータリーのことをしっかり学びましょう。③希望のあるロータリーライフにしましょう。そのためにロータリーの価値を高めていきましょう。ガバナーの思いを会員の皆さんに伝え、皆さんの意見をガバナーに伝える大切な役割を果たせるように頑張る所存です。1年間よろしくお願いいたします。

●趣味:ゴルフ・音楽鑑賞

鹿児島市内Bグループ

鹿児島ロータリークラブ

有川 達也



平和、希望、明るい  
ロータリーライフを実現するために

2023年～24年度の地区テーマ「平和を求め、希望あふれる、明るいロータリーライフを進めよう」は地区に止まらない世界の最重要課題です。テレビやインターネットで日常、見聞きする惨状を身近に感じることが難しいですが、平和の尊さを伝え、戦禍や災害の中で失いつつある希望に再度光を当てることは世界にネットワークを持つロータリーの“役割”だと考えます。例会の休止や活動の延期や中止を余儀なくされた苦難の時期もようやく終わり、本格的なロータリーライフが再開されています。この時代の転機を明るいロータリーライフとクラブの“役割”を重ねる機会にするために市内Bグループの皆様と協力していきたいと存じます。宜しくお願い致します。

●趣味：動画鑑賞

鹿児島県西部グループ

指宿ロータリークラブ

野田 博隆



会員増強に努め、  
クラブ活性化を。

この度、ガバナー補佐担当の指宿ロータリークラブ野田博隆です。貴重な経験ができるものと頑張る所存です。当グループの課題は会員の減少です。この5年間で加世田、伊集院クラブ以外は平均4割以上減少し、例会も以前と比べ活気が感じられず、一人で何役もしたり負担もあります。コロナも5類になり人も経済も動き勧誘のチャンスも広がってきました。クラブ活性化には会員増強は不可欠ですが、クラブ内だけでなくグループで連携して紹介したり増強に努め、退会防止することでクラブ運営も充実します。また大切なことは地区大会に参加し感動することによってロータリーを楽しくすることであり。どうぞ1年間よろしくお祈り致します。

●趣味：ゴルフ ●特技：印刷デザイン

鹿児島県東部グループ

志布志ロータリークラブ

上村 裕治



めざせ!!「ロータリー賞」

この度、鹿児島県東部グループのガバナー補佐を拝命いたしました、志布志クラブの上村裕治でございます。新型コロナウイルス感染症に関する様々な制限もだいぶ緩和された本年度では、コロナ禍以前の活発な各クラブの活動が期待されます。そこで東部グループでは、グループ内の8クラブすべてが設定した目標に向かい、結果ロータリー賞に名を連ねられる様にできたらと思っています。ガバナー補佐として、池ノ上 克ガバナー年度が活気溢れるものになるよう、グループ内の会長幹事さん方と力を合わせ、各クラブをしっかりと支援していく所存でありますので、東部グループの皆様一年間どうぞよろしくお祈り致します。

●趣味：ドライブ・ツーリング・カメラ

奄美グループ

奄美ロータリークラブ

福永 健一



A・T・M  
あかるく・たのしく・まえむき  
明 楽 前 — 不易流行「継続と変化」

2023-24池ノ上 克ガバナー年度の奄美グループ(奄美・奄美中央・瀬戸内)のガバナー補佐を務めさせていただきます福永 健一(奄美RC)です。奄美グループと地区との希望のもてるパイプ役として努力していきます。奄美グループの会員が地区内外のグループ会員と果敢に交流できることをサポートしていきます。奄美グループのクラブの活性化にプラスワンの考動を今一度推奨し、明るく、楽しく、そして前向きになれるよう歴史と伝統を守りつつ、多様性と寛容性を持って変えられるところは変え、機動性をもったグループ、クラブ作りに貢献していきます。一所懸命、一年間頑張りますので宜しくお祈り致します。

●趣味：旅(海外含む、特に台湾)(全国ロータリークラブ巡り)



# 直前ガバナー祝意

2022-23年度  
国際ロータリー第2730地区

ガバナー **山ノ内 文治**

鹿児島ロータリークラブ



## 池ノ上年度の成功を祈念して

毎年7月は、新しいガバナーが1年間にわたるガバナー活動のスタートの月です。池ノ上新ガバナーに於かれましては、2022年9月のGETS(ガバナーエレクト研修セミナー)に始まり、2023年1月8日からアメリカ、フロリダ州オーランドでの1週間の国際協議会ですでにガバナーとしての研修を終えております。

それ以前に十分な見識とロータリーへの深い理解をお持ちの池ノ上ガバナーは、地区チーム研修セミナー、PETS(会長エレクト研修セミナー)、地区研修・協議会では、ゴードンR・マッキナリーRI会長の今年度国際ロータリーテーマ「世界に希望を生みだそう」を受け、池ノ上ガバナーの地区方針「平和を求め、希望あふれる、明るいロータリーライフを進めよう」についての熱い思いをクラブ会長、委員長、地区役員の皆様と話して来られました。池ノ上ガバナーの熱意と研究者としての深い洞察力、そして持ち前の行動力は必ず我が第2730地区を発展させて頂けるもの信じております。

さて国際ロータリーはここ数年大きな変革の真ただ中にあります。

私達古いロータリアンはロータリーが他の奉仕団体と大きく異なる点は職業奉仕の理念であり、職業奉仕への理解を深めることこそロータリーの原点と教わりました。またもう一つのロータリーの目的は、弱者を助ける人道的奉仕活動であります。

有名な「社会奉仕に関する1923年の声明」いわゆる決議23-24の第2条には、ロータリーの役割について

- ① 奉仕の理論を団体で学ぶこと
- ② 奉仕の実践を団体で示す事
- ③ 奉仕活動の実践を個人で行う事
- ④ ロータリーの奉仕理念と実践を一般の人に受け入れてもらう事

と記載されております。

ロータリー章典17.010.1には地区の活動並びにその組織は、個々のロータリークラブの活動を助ける事を唯一の目的とするものであるとあります。地区70周年の節目にあたり、今一度この原点を噛みしめることも大事だと思っております。

池ノ上ガバナーの素晴らしいご活躍と第2730地区が発展する事を心よりお祈り申し上げ、祝意とさせていただきます。

# ガバナー公式訪問の日程と要項について

## 1. 目的

- ・2023-24年度RIテーマ、地区目標などロータリーの重要な情報を提供する。
- ・クラブの現状・運営について意見交換し、クラブ会員とガバナーの交流を深める。
- ・公式訪問は単独クラブ訪問を原則とします。

## 2. 公式訪問の標準スケジュール

スケジュール	昼の部	夜の部
会長・会長エレクト・幹事 懇談会	11:15 ~ 12:15	17:15 ~ 18:15
例会	12:30 ~ 13:30	18:30 ~ 19:30
記念写真撮影	13:30 ~ 13:50	19:30 ~ 19:50
クラブフォーラム	13:50 ~ 14:40	19:50 ~ 20:40

- ・ガバナーアドレスは、20分程度とします。
- ・基本的に全会員出席をお願いいたします。

## 3. クラブフォーラムについて

- ①クラブの奉仕への取り組み状況と意識について
  - ②クラブの強みと弱み（クラブが抱えている問題）について
- 上記2つのことに対して、2名の会員に発表をお願いします。

※入会3年未満の会員には義務出席での要請をお願いします。

※進行は、会長が司会をして下さい。2名の発表、質疑、ガバナーの講評となります。

## 4. 事前の書類提出について

公式訪問を効率よく進めるため以下の書類を、ガバナー事務所へ2部、担当ガバナー補佐へ1部、公式訪問の3週間前に送付してください。

- ・クラブ活動計画書（2023-24年度）
- ・クラブ概況報告・クラブ定款・細則
- ・クラブ運営の基本方針
- ・職業分類と充填・未充填
- ・クラブ委員会の活動計画
- ・直近4回分のクラブ会報

## 5. 担当ガバナー補佐との連絡

事前の準備について、不明なことがあればガバナー補佐に連絡して、ガバナー事務所に早めにご連絡ください。

## 6. その他

- ・ガバナーとガバナー補佐、随行者のネームプレート、卓上プレートは持参します。
- ・ガバナーとガバナー補佐または随行者のフィーは、免除をお願いします。
- ・当日の食事は、できるだけ100万\$食事にしてください。
- ・お土産、クラブフォーラム後のご接待は、ご辞退させていただきます。
- ・会長、幹事とガバナーとの意見交換を希望される場合はグループ毎に公式訪問の期間中に、ガバナー補佐が招集して下さいますようお願いいたします。

# 2023～2024年度 池ノ上ガバナー公式訪問日程表

★夜間例会

2023年7月		2023年8月		2023年9月		2023年10月		2023年11月		
1	土	1	火	奄美中央	1	金	鹿児島大学 アカデミー	1	日	宮崎北
2	日	2	水	奄美瀬戸内	2	土		2	月	延岡東
3	月	3	木	奄美	3	日		3	火	日向東
4	火	4	金		4	月		4	水	日向中央
5	水	5	土		5	火	小林中央	5	木	延岡中央
6	木	6	日		6	水	小林	6	金	
7	金	7	月	鹿児島中央	7	木	えびの	7	土	
8	土	8	火	鹿児島城西	8	金	都城	8	日	
9	日	9	水	鹿児島南	9	土		9	月	スポーツの日
10	月	10	木	鹿児島東	10	日	ジャパンカレントE	10	火	
11	火	11	金	山の日	11	月	鹿屋西 串良★	11	水	
12	水	12	土		12	火	ぎもつき 志布志★	12	木	
13	木	13	日	お盆	13	水	鹿屋 志布志みなと★	13	金	地区大会
14	金	14	月		14	木	かのや東 南九州大崎★	14	土	
15	土	15	火		15	金		15	日	
16	日	16	水	鹿児島西南	16	土		16	月	
17	月	17	木	鹿児島北	17	日		17	火	都城北
18	火	18	金	鹿児島	18	月	敬老の日	18	水	都城西
19	水	19	土		19	火	日南中央	19	木	
20	木	20	日		20	水	日南	20	金	
21	金	21	月	鹿児島令和	21	木	都城中央 串間★	21	土	
22	土	22	火	鹿児島東南	22	金		22	日	
23	日	23	水	鹿児島西	23	土	秋分の日	23	月	宮崎南
24	月	24	木	鹿児島 サザンウインド	24	日		24	火	宮崎アカデミー
25	火	25	金		25	月	日向	25	水	佐土原
26	水	26	土		26	火		26	木	高鍋
27	木	27	日		27	水	延岡	27	金	宮崎西
28	金	28	月		28	木	門川	28	土	
29	土	29	火	加治木	29	金		29	日	
30	日	30	水	姶良 国分中央★	30	土		30	月	宮崎東
31	月	31	木	霧島				31	火	西都

2023-2024年度 国際ロータリー第2730地区委員会組織図

RI会 長: ゴードン・マッキナリー (英・スコットランド)
RI会長エレクト: ステファニー・アーチック (米・ペンシルバニア)
RI理事: 佐藤 芳郎 (岡 山 南)

ロータリー地域リーダー・第3地域
ロータリーコーディネーター: 滝澤 功治 (神戸須磨)
ロータリー公共イメージコーディネーター: 丸尾 研一 (神戸西神)
ロータリー財団地域コーディネーター: 永田 壮一 (熊本城東)
恒久基金/大口寄付アドバイザー: 末長 範彦 (岡 山)
ロータリーカードコーディネーター

日韓親善委員: PG 井福 博文 (都 城 西)

日台親善委員: PG 押川 弘巳 (宮 崎 北)

ロータリー米山記念奨学会: 評議員: PG 山ノ内文治 (鹿 児 島)
理事: PG 押川 弘巳 (宮 崎 北)

規定審議委員: 代表議員: PG 風呂井 敬 (鹿 屋 西)
補欠議員: PG 井福 博文 (都 城 西)

RLI地区代表: PG 秦 喜八郎 (宮 崎 中 央)

RLJYM (日本青少年交換多地区合同機構): 社員: PG 田中 俊賢 (鹿 屋)

ロータリーの友地区代表委員: 尾形 栄 (延 岡)

地区諮問委員会 (PG)
委員長: 安満 良明 (加 治 木)
副委員長: 長峯 基 (都 城 西)
委員: 今林 重夫 (指 宿)
" 海江田順三郎 (鹿 児 島 中 央)
" 富永 国俊 (川 内)
" 田村 智英 (延 岡 東)
" 秦 喜八郎 (宮 崎 中 央)
" 山下 皓三 (鹿 児 島 西)
" 大迫 三郎 (宮 崎 南)
" 田中 俊賢 (鹿 屋)
" 野中 英雄 (延 岡 東)
" 大重 勝弘 (指 宿)
" 押川 弘巳 (宮 崎 北)
" 川原 篤雄 (鹿 児 島 西)
" 喜島健一郎 (宮 崎 中 央)
" 風呂井 敬 (鹿 屋 西)
" 井福 博文 (都 城 西)
" 山ノ内文治 (鹿 児 島)

ガバナー指名委員会
委員長: PG 押川 弘巳 (宮 崎 北)
副委員長: PG 海江田順三郎 (鹿 児 島 中 央)
委員: PG 秦 喜八郎 (宮 崎 中 央)
" PG 川原 篤雄 (鹿 児 島 西)
" PG 風呂井 敬 (鹿 屋 西)
" PG 井福 博文 (都 城 西)
" PG 山ノ内文治 (鹿 児 島)

立法案規定地区検討委員会
委員長: PG 風呂井 敬 (鹿 屋 西)
副委員長: PG 井福 博文 (都 城 西)
委員: PG 海江田順三郎 (鹿 児 島 中 央)
" PG 安満 良明 (加 治 木)
" PG 秦 喜八郎 (宮 崎 中 央)
" PG 山下 皓三 (鹿 児 島 西)
" PG 押川 弘巳 (宮 崎 北)

危機管理委員会
委員長: PG 海江田順三郎 (鹿 児 島 中 央)
副委員長: GE 笹山 義弘 (加 治 木)
委員: 奉仕プロジェクト部門長 田島幹洋 (延 岡 東)
" 青少年奉仕統括委員長 丸野史朗 (霧 島)
" ロータリー財団部門長 藤川正伸 (川 内)
" 米山記念奨学会部門長 長嶺貞臣 (宮 崎 北)
" 弁護士 金丸 由宇 (宮 崎)
" 弁護士 坂元 直人 (鹿 児 島 中 央)
" 医師 篠原 立大 (宮 崎)
" 公証人 北野 彰 (宮 崎)
アドバイザー: PG 大迫 三郎 (宮 崎 南)
アドバイザー: PG 押川 弘巳 (宮 崎 北)
社会奉仕委員長 塩月隆久 (延 岡 東)
国際奉仕委員長 中村 聡 (鹿 児 島 西)
インターアクト委員長 小坂泰一郎 (都 城 西)
ローターアクト委員長 吉留 幸文 (国 分)
青少年交換委員長 榎木 敏浩 (都 城 北)
ライラ委員長 藤原荘一郎 (延 岡 中 央)
ロータリー学友委員長 岩澤浩二 (加 治 木)

DEI委員会
委員長: GE 笹山 義弘 (加 治 木)
副委員長: GN
委員: 中国 伸宏 (指 宿)
委員: 中濱 礼子 (奄 美 中 央)
委員: 川本 篤勇 (鹿 児 島 大 学 アジア 研 究 所)

ロータリー学友委員会
委員長: 岩澤 浩二 (加 治 木) RA 担 当
副委員長: 佐藤 信博 (延 岡) VTT 担 当
委員: 丸野 史朗 (霧 島) 青少年交換
" 榎木 敏浩 (都 城 北) 青少年交換
" 藤原荘一郎 (延 岡 中 央) RYLA担 当
" 鈴木 俊二 (加 治 木) RYLA担 当
" 小坂泰一郎 (都 城 西) IA担 当
" 今柳田幸代 (Eクラブ) RA 担 当
" R学友会会員 (2730地区) R学友会担 当

ガバナー: 池ノ上 克 (宮 崎)

地区戦略計画委員会
委員長: PG 秦 喜八郎 (宮 崎 中 央)
副委員長: PG 押川 弘巳 (宮 崎 北)
委員: PG 風呂井 敬 (鹿 屋 西)
" 直前G 山ノ内文治 (鹿 児 島)
" GE 笹山 義弘 (加 治 木)
" 川 内
" 地区幹事 佐藤 嘉信 (宮 崎)
" 財務委員長 坂下孝二 (宮 崎)
" 次年度地区幹事 鈴木俊二 (加 治 木)
" 次年度財務委員長 森和明 (加 治 木)
" 島山 浩 (宮 崎 中 央)

ガバナー補佐会議: 6部門会議
議長: 長嶺 貞臣
議長: 黒木 克大

地区運営委員会: G・PG・GE・GN
地区戦略計画・地区研修・RLI (委員会)
ガバナー補佐・6部門長
地区幹事・財務委員長・筆頭副幹事
ロータリーの友地区代表委員
青少年奉仕統括委員長

会員増強・拡大部門: 部門長: 工藤 博美 (加 世 田)
副部門長: 岩切 昇 (西 都)
副部門長: 小原 功三 (串 木 野)
副部門長: 山田 勝郎 (志 布 志 小 島)

奉仕プロジェクト部門: 部門長: 田島 幹洋 (延 岡 東)
副部門長: 丸野 史朗 (霧 島)
副部門長: 塩月 隆久 (延 岡 東)
委員: 各委員長

クラブ管理運営部門: 部門長: 黒木 克大 (志 布 志 小 島)
副部門長: 吉原 信幸 (都 城 西)
委員: 各委員長

拡大委員会: 宮崎県: 委員長: 岩切 昇 (西 都)
委員: 宮崎県ガバナー補佐
鹿児島県: 委員長: 小原 功三 (串 木 野)
委員: 鹿児島県ガバナー補佐

青少年奉仕統括委員会: 委員長: 丸野 史朗 (霧 島)
副委員長: 小坂泰一郎 (都 城 西)
委員: 吉留 幸文 (国 分)
" 榎木 敏浩 (都 城 北)
" 藤原荘一郎 (延 岡 中 央)

職業奉仕委員会: 委員長: 竹井 業利 (日 南)
副委員長: 吉村 隆明 (延 岡 東)
委員: 福永 健一 (奄 美)
" 黒田福太郎 (宮 崎 南)
" 佐藤 公一 (宮 崎 西)

クラブ管理運営(クラブ奉仕)委員会: [会長・幹事・会計・SA・親睦・出席・プログラム]
委員長: 黒木 克大 (志 布 志 小 島)
副委員長: 吉原 信幸 (都 城 西)
委員: 深尾 兼好 (鹿 児 島 西)

会員増強委員会: 委員長: 山田 勝郎 (志 布 志 小 島)
委員: 宮崎県ガバナー補佐
" 鹿児島県ガバナー補佐
" 田島 幹洋 (宮崎県北部) (延 岡 東)
" (宮崎県中部)
" 温水 玲子 (宮崎県西部) (都 城)
" (宮崎県南部)
" 宮迫 一弘 (鹿児島県北部) (大 口)
" (鹿児島県西部)
" 蔵元 国明 (鹿児島県中部)
" 前田 大悟 (鹿児島県中部)
" (鹿児島県東部)
" 川原 嘉裕 (鹿児島市内A) (鹿 児 島 令 和)
" 吉永 幸徳 (鹿児島市内B) (鹿 児 島)
" 里原あけみ (奄 美) (奄 美 中 央)
" ローターアクター

インターアクト委員会: 委員長: 小坂泰一郎 (都 城 西)
副委員長: 安川 深 (宮 崎 南)
委員: 三角 悦久 (鹿 児 島)
" 野田 博隆 (指 宿)
" 新村 禎博 (志 布 志 小 島)
" 下野 太志 (志 布 志 小 島)
" 山平 裕治 (阿 久 根)
" 井上 五之 (小 林)
" 川崎 益央 (宮 崎 北)
" ローター学友会会員

社会奉仕委員会: 委員長: 塩月 隆久 (延 岡 東)
副委員長: 勢井由美子 (宮崎アカデミー)
委員: 桑原 英一 (延 岡 中 央)
" 坂口 春喜 (志 布 志 小 島)
" 田口真奈未 (鹿 児 島)

国際奉仕委員会: 委員長: 中村 聡 (鹿 児 島 西)
副委員長: 佐世 雅敏 (え び の)
委員: 西村亜希子 (延 岡 東)
" 児玉 里美 (鹿 児 島 西)
" 田島 幹洋 (延 岡 東)

クラブ戦略計画推進委員会: 委員長: 吉原 信幸 (都 城 西)
副委員長: 安達 龍大 (宮 崎 北)
委員: 正 浩樹 (鹿 児 島 令 和)
" 中馬 輝彦 (鹿 児 島 西)
" 山田 拓也 (鹿 児 島 西)
" 秦 徳克 (延 岡 中 央)
" 片地 昭次 (宮 崎 北)
" 北崎 裕幸 (志 布 志 小 島)

クラブリーダー養成研修委員会: 委員長: 深尾 兼好 (鹿 児 島 西)
副委員長: 橋田 直俊 (日 向)
委員: 橋口 久士 (西 都)
" 田中 藤雄 (鹿 児 島 西)
" 田中 和俊 (鹿 児 島 中 央)
" 米山 裕之 (鹿 児 島 西)
" 佐世 雅敏 (え び の)
" 久保 利男 (奄 美)
" 山村 健司 (日 向 東)

ローターアクト委員会: 委員長: 吉留 幸文 (国 分)
副委員長: 石坂乃里子 (え び の)
委員: 鮫島 太郎 (串 良)
" 中原雄一郎 (鹿 屋)
" 裕留 孝男 (川 内)
" 東 則秋 (鹿 児 島 東 南)
" 小山 光義 (鹿 児 島 西)
" 長友 秀一 (宮 崎)
" 前田竜太郎 (国 分 RAC)
" ローター学友会会員

青少年交換委員会: 委員長: 榎木 敏浩 (都 城 北)
副委員長: 井上 俊朗 (都 城 北)
委員: 佐藤 信博 (延 岡)
" 丸野 史朗 (霧 島)
" 戸高 望 (都 城 北)
" 中村 崇志 (都 城 北)
" 前田 吉基 (都 城 西)
" ローター学友会会員

ライラ委員会: 委員長: 藤原荘一郎 (延 岡 中 央)
副委員長: 廣田 みき (E クラ ブ)
委員: 鈴木 俊二 (加 治 木)
" 前田 嘉郎 (霧 島)
" 揚野慎太郎 (枕 崎)
" 中山 昌人 (南 九 州 大 崎)
" 居川 亮 (鹿 児 島 東 南)
" 對喜 学 (奄 美 中 央)
" 黒木 克大 (志 布 志 小 島)
" 永野 浩二 (西 都)
" ローターアクター ローター学友会会員



副ガバナー		
PG	山ノ内文治	鹿児島

ガバナーエレクト		
	笹山 義弘	加治木

ガバナーノミニー		

地区研修リーダー		
リーダー	PG 野中 玄雄	延岡東
副リーダー	PG 風呂井 敬	鹿屋西
地区研修委員会		
委員長	PG 野中 玄雄	延岡東
副委員長	PG 風呂井 敬	鹿屋西
委員	PG 山下 皓三	鹿児島西
"	PG 大迫 三郎	宮崎南
"	PG 井福 博文	都城西
"	ガバナー補佐全員	

RLI委員会		
委員長	PG 秦 喜八郎	宮崎中央
副委員長	PG 山ノ内文治	鹿児島
委員	ガバナー補佐全員	
委員	鳥山 浩	宮崎中央
委員	内田 修久	鹿児島南
RLI運営委員会		
委員長	山田 剛	宮崎
副委員長	上田 普	西都
副委員長	野田真由美	枕崎
委員	塚田 正徳	宮崎
"	篠原 英介	宮崎中央
"	平木 泰英	宮崎東
"	是枝 幸枝	鹿児島

地区運営基金委員会 (地区運営・災害復興・青少年育成・拡大)		
4G連絡会		
委員長	G 池ノ上 克	宮崎
副委員長	直前G 山ノ内文治	鹿児島
委員	GE 笹山 義弘	加治木
"	GN	
"	地区幹事 佐藤嘉信 宮崎	
"	直前地区幹事 水淵大作 鹿児島	
"	地区財務委員長 坂下孝二 宮崎	
"	次年度地区幹事 鈴木俊二 加治木	
"	次次年度地区幹事	

ガバナー補佐		
鹿児島県		
北部	長崎 勝文	串木野
中部	藤田 政男	国分中央
市内A	瀬川 英憲	鹿児島城西
市内B	有川 達也	鹿児島
西部	野田 博隆	指宿
東部	上村 裕治	志布志
奄美	福永 健一	奄美
宮崎県		
北部	大久保次郎	延岡中央
中部	長嶺 貴臣	宮崎北
西部	吉村雄一郎	小林
南部	坂本 哲夫	日南中央

地区大会実行委員会		
委員長	川越 宏樹	宮崎
副委員長	岩切 崇徳	宮崎
副委員長	内村 彰	宮崎
副委員長	河東 太浩	宮崎
他宮崎RCメンバー		

表彰選考委員会		
委員長	直前G 山ノ内文治	鹿児島
副委員長	直前地区幹事 水淵大作	鹿児島
委員	直前ガバナー補佐全員	

国際大会推進委員会(シンガポール)		
委員長	G 池ノ上 克	宮崎
副委員長	GE 笹山 義弘	加治木
委員	GN	

地区財務委員会		
委員長	坂下 孝二	宮崎
副委員長	有菌 純一	鹿児島
委員	森 和昭	加治木

地区監査委員会		
委員長	今村 康廣	
副委員長	落合 雅子	宮崎北

ガバナー連絡事務所		
地区幹事	佐藤 嘉信	宮崎
筆頭副幹事	廣川 拓也	宮崎
副幹事	吉田 博俊	宮崎
"	松崎 裕介	宮崎
"	長友 剛	宮崎
"	鳥山 純代 寺坂 文博	宮崎
"	岩切 崇徳 河東 太浩	宮崎
"	内村 彰 長友 良弘	宮崎
"	金丸 宜裕 黒木 勇人	宮崎
"	日高 陽一 杉田 和也	宮崎
宮崎ロータリークラブ担当委員		

地区事務所		
事務所長	風呂井 敬	鹿屋西
事務局長	山崎 隆夫	鹿屋西
副事務局長	吉田 努	都城西
副事務局長	北山 勉	鹿屋西
顧問税理士	半代 正明	都城北
顧問税理士	海野 理香	宮崎
事務局長	大王佐和子	
事務局長	隈元 千保	
事務局長	五代 梨紗	

地区事務所運営委員会		
事務所長・事務局長・副事務局長		
直前G・G・GE・GN		
地区幹事(直前・現・次期)		
財務委員長(直前・現・次期)		

ガバナーエレクト連絡事務所		
地区幹事	鈴木 俊二	加治木
筆頭副幹事		

ガバナー月信委員会		
委員長	岩切 紀幸	宮崎
副委員長	福松 修一郎	宮崎
副委員長	杉田 和也	宮崎
ガバナー補佐全員 宮崎クラブ担当委員		

ロータリー財団部門		
部門長	頼川 正伸	川内
副部門長	藤堂 孝一	佐土原
委員	各委員長	

米山記念奨学会部門		
部門長	長嶺 貴臣	宮崎北
副部門長	田島 直也	宮崎中央
委員	各委員長	

広報・公共イメージ部門		
部門長	田村香代子	都城中央
副部門長	徳永 博光	指宿
副部門長	四元 隆二	鹿屋西

財団資金推進委員会		
委員長	藤堂 孝一	佐土原
副委員長	松本洋一郎	宮崎
委員	中村健二郎 阿久根	

米山寄付推進委員会		
委員長	押川 伸生	西都
副委員長	池田 京子	鹿児島南
委員	原田 祐子	鹿児島東
"	上原 昌彦	国分中央

公共イメージ委員会		
委員長	徳永 博光	指宿
委員	笹山 雄司	鹿児島
"	池田 昌隆	国分中央
"	向高 康徳	宮崎
"		

補助金委員会 (グローバル補助金・VTT)		
委員長	黒木 啓介	宮崎北
副委員長	石岡美奈子	鹿児島
委員	原田 真里	宮崎北
"	上川 豪	鹿児島令和

米山奨学選考委員会		
委員長	長嶺 貴臣	宮崎北
副委員長	田島 直也	宮崎中央
委員	野間 隆文	西都
"	原川 恒	かのや東

広報・IT(コミュニケーション計画)委員会		
委員長	四元 隆二	鹿屋西
委員	甲斐 寛人	延岡中央
"	岩崎 憲二	出水
"	澤野 正幸	鹿児島南
"	西 幸司	伊集院
"	濱田 玄龍	奄美中央

ポリオプラス・ロータリーカード委員会		
委員長	坂下元信	都城中央
副委員長	小山 光義	鹿児島西
委員	小田原利明	薩摩川内
"	武井美智子	鹿児島南
"	頼川 正伸	川内

米山学友委員会		
委員長	是枝 幸枝	鹿児島
副委員長	末永 考	鹿児島令和
委員	小川ちえみ	鹿児島SW
"	本田まゆみ	鹿児島城西

ロータリー情報誌委員会		
委員長	四元 隆二	鹿屋西
委員	徳永 博光	指宿

ロータリー平和フェロシブ委員会		
委員長	明石 良	宮崎アカデミー
副委員長	岩井 久	鹿児島大学アカデミー
委員	南 徹	鹿児島西
"	谷口 学	鹿児島
"	志村 正子	鹿屋西
"	原田 真里	宮崎北

国際ロータリー日本事務局		
〒108-0073 東京都港区三田1丁目4-28(三田国際ビル24F)		
TEL: 03-5439-5800		
FAX: 03-5439-0405(全室共通)		
ホームページ http://www.rotary.or.jp		
クラブ・地区支援室	TEL: 03-5439-5800	
財団室	TEL: 03-5439-5805	
経理室	TEL: 03-5439-5803	
業務推進IT室	TEL: 03-5439-5802	

ガバナー事務局	
地区指導・管理部門委員会	
部門別地区運営委員会	

財団資金管理委員会		
委員長	藤堂 孝一	佐土原
副委員長	松本洋一郎	宮崎
委員	中村健二郎 阿久根	
財団奨学生委員会		
委員長	有村 茂樹	鹿児島東
副委員長	岩澤 浩二	加治木

地区事務所 連絡先	
〒885-0072	
宮崎県都市上野8-9 メインホテル4F	
TEL:	0986-36-6130
FAX:	0986-36-6131
E-mail:	tsuyomu_kenoue@ri2730.org
TEL:	0986-36-5877
FAX:	0986-36-5878
E-mail:	miyakonojo@ri2730.org

# 2023-2024年度 地区活動資金収支予算

## I. 収入の部

区分	項目	池ノ上年度	山ノ内年度	備考
		2023-2024年度	2022-2023年度	
1	前年度繰越金	10,000,000	20,000,000	
2	地区関係資金（地区賦課金）	57,081,500	48,208,725	前期 14,565円×2,350人 = 34,227,750 後期 9,725円×2,350人 = 22,853,750
3	RIより	1,900,000		
4	雑収入	840,000	600,000	月信広告収入
	合計	69,821,500	68,808,725	

## II. 支出の部

区分	項目	池ノ上年度	山ノ内年度	備考
		2023-2024年度	2022-2023年度	
	ガバナー関係費			
G 関 係 費	1 ガバナー事務所費	8,460,000	8,100,500	人頭賦課金
	2 地区大会分担金	9,400,000	9,300,000	人頭賦課金
	3 青少年活動資金（ライラ）	1,927,000	2,166,500	人頭賦課金 資金細則1（5）
	4 ガバナー会運営協力金(RI)	470,000	476,500	人頭賦課金
	5 ローターリー文庫運営協力金(RI)	470,000	714,750	人頭賦課金
	6 米山記念館運営協力金(RI)	235,000	236,500	人頭賦課金
	7 平和奨学生支援金	0	0	少額の為予備費より対応
	8 青少年交換維持協力金(RI)	470,000	236,500	人頭賦課金
	9 事業資金（広報）		953,500	人頭賦課金 資金細則1（6） 広報・公共イメージ部門へ
	10 月信関係費	6,174,500	5,841,500	人頭賦課金 広告費収入84万円を加算
	11 地区ホームページ運営費	705,000	714,750	人頭賦課金 資金細則1（9）①
	12 クラブ指導者研修セミナー		300,000	資金細則1（2）② クラブ管理運営部門へ
	13 ローターリー奉仕デー	1,100,000	1,000,000	資金細則1（3）①
	14 インターシティミーティング	1,100,000	1,100,000	資金細則1（3）① 改正
	15 地区委員会費	7,900,000	6,120,000	資金細則1（7）①
	16 ガバナー補佐関係費	1,360,000	2,040,000	資金細則1（8）①
	17 直前ガバナー記念品代	250,000	250,000	資金細則1（9）③
	18 全国会合関係参加費	2,000,000	1,500,000	資金細則1（9）④（予算の範囲内で支払う）
	19 姉妹地区関係参加費	2,400,000	1,500,000	資金細則1（9）⑤（予算の範囲内で支払う）
	20 日台・日韓親善会議参加費	1,000,000	1,000,000	資金細則1（9）⑥（隔年毎に日本と台湾・韓国で開催）
	21 国際大会参加費	1,200,000	1,200,000	資金細則1（9）⑦（ガバナー夫妻の国際大会参加費）
	22 ローターリー学会参加費	800,000	500,000	資金細則1（9）⑧ 資金細則1（7）①
	23 ローターリーリーダーシップ研修費	700,000	800,000	資金細則1（9）⑨ 資金細則1（7）①
	24 ガバナー輩出クラブ支援金	1,000,000	1,000,000	地区経費規定 用途はG輩出クラブの裁量に任せる
	25 ガバナー連絡事務所費	600,000	600,000	資金細則1（9）⑫
	26 青少年プログラム賠償責任保険料（RI）	188,000	300,000	資金細則1（9）⑭
	小計	49,909,500	47,951,000	
G E 関 係 費	ガバナーエレクト関係費			
	27 ガバナーエレクト事務所費	4,700,000	4,333,000	人頭賦課金 資金細則1（9）⑫
	28 地区研修・協議会	400,000	300,000	資金細則1（2）①
	29 会長エレクト研修セミナー	600,000	600,000	資金細則1（2）①
	30 地区チーム研修セミナー	400,000	400,000	資金細則1（2）①
	31 次期ガバナー補佐研修会	600,000	600,000	資金細則1（2）①
	32 ガバナーエレクト連絡事務所費	600,000	600,000	資金細則1（9）⑬
33 国際協議会参加費	2,000,000	1,000,000	資金細則1（9）②	
	小計	9,300,000	7,833,000	
G N	34 ガバナーノミニ一関係費	300,000	300,000	資金細則1（9）⑬
	小計	300,000	300,000	
R A 関 係 費	ローターアクト関係費			
	35 ローターアクト活動資金	1,198,500	1,666,000	人頭賦課金 資金細則1（4）RA①
	36 ローターアクト年次大会	420,000	300,000	資金細則1（4）RA②
	37 ローターアクト幹部研修会	100,000	100,000	資金細則1（4）RA③
	38 ローターアクト韓国交流会	400,000	400,000	資金細則1（4）RA④
	小計	2,118,500	2,466,000	
I A 関 係 費	インターアクト関係費			
	39 インターアクト活動資金	728,500	953,000	人頭賦課金 資金細則1（4）IA①
	40 インターアクト年次大会	400,000	400,000	資金細則1（4）IA②
	41 インターアクト幹部研修会	450,000	300,000	資金細則1（4）IA③
	42 インターアクト韓国交流会	450,000	400,000	資金細則1（4）IA④
	43 インターアクト全国研究会負担金	200,000	200,000	資金細則1（4）IA⑤
	44 提唱校認証伝達資金補助金	100,000	100,000	資金細則1（4）IA⑥
	小計	2,328,500	2,353,000	
青 少 年 交 換	青少年交換関係費			
	45 青少年交換資金	3,760,000	309,725	人頭賦課金 資金細則1（5）
	46 青少年国際交流関係費	300,000	300,000	資金細則1（5）
	小計	4,060,000	609,725	
予 備	47 予備費	1,805,000	7,296,000	
	小計	1,805,000	7,296,000	
	合計	69,821,500	68,808,725	

# 2023-2024年度 地区関係資金額1人当たり(地区賦課金)

区分	項目	2023-2024年度				2022-2023年度		
		前期	後期	金額	%	前期	後期	金額
	会員数	2,350	2,350			2,365	2,400	
A	1 地区活動資金	4,100	4,000	19,035,000		3,000	3,000	14,295,000
	2 月信関係費	1,135	1,135	5,334,500		1,100	1,100	5,241,500
	3 地区ホームページ運営費	150	150	705,000		150	150	714,750
	小計	5,385	5,285	25,074,500	44	4,250	4,250	20,251,250
B	4 青少年交換資金	1,000	600	3,760,000		65	65	309,725
	5 事業資金(広報)			0		200	200	953,000
	6 職業研修チーム活動資金交換資金			0		0	0	0
	7 青少年活動資金(ライラ)	400	420	1,927,000		500	410	2,166,500
	8 ロータアクト活動資金	300	210	1,198,500		400	300	1,666,000
	9 インターアクト活動資金	200	110	728,500		200	200	953,000
	小計	1,900	1,340	7,614,000	13	1,365	1,175	6,048,225
C	10 ガバナー会運営協力金	100	100	470,000		100	100	476,500
	11 ロータリー文庫運営協力金	100	100	470,000		150	150	714,750
	12 ガバナー事務所費	1,800	1,800	8,460,000		1,700	1,700	8,100,500
	13 ガバナーエレクト事務所費	1,000	1,000	4,700,000		1,000	820	4,333,000
	14 地区大会分担金	4,000	0	9,400,000		3,000	0	7,095,000
	15 米山記念館運営協力金	100	0	235,000		100	0	236,500
	16 平和奨学生支援金			0		0	0	0
	17 青少年交換維持協力金	100	100	470,000		100	100	476,500
	18 規定審議会分担金			0		0	0	0
	19 青少年奉仕活動保険	80	0	188,000		100	100	0
	20 その他			0		0	0	0
小計	7,280	3,100	24,393,000	43	6,250	2,970	21,432,750	
合計	14,565	9,725	57,081,500	100	11,865	8,395	47,732,225	
一人当たり地区賦課金		24,290			20,260			

2023年1月1日現在会員数 2353名



## 1. 理事会開催 — 23 学年度から 9 人増の 889 人採用 —

6月5日、第39回理事会が都内会場にて開催され、全国から理事27人、監事2人が出席しました。

今回の理事会では、議長の若林紀男理事長の進行の下、主な議案として、2024 学年度奨学生採用数、2024 学年度募集要項、2023 年度事業計画案、資



産運用方針案、収支予算案などが審議されました。これらの議案は各担当理事、事務局長からの提案説明を経て、すべて原案通り承認されました。これにより、2024 学年度の奨学生採用数は、前年度から9人増加の889人(枠)とすることが決定しました。

## 2. よねやま親善大使 退任式・任命式開催

6月5日の理事会開催前、この6月末で退任となる第4代よねやま親善大使3人の退任式が行われました。記念品として感謝の盾などが贈られ、それぞれの大使が3年に及ぶ活動や支援への感謝を述べました。コロナ禍という、活動が制限された難しい環境の中、精力的かつ柔軟に活動していただき、心より感謝申し上げます。

その後、7月1日から正式に始動する第5代よねやま親善大使3人の任命式が行われました。



退任するカレンさん(左)、アヘゴさん(中央右)、李さん(右)

談話やアドバイスを話していただきました。

まもなく、第5代よねやま親善大使の3人が2年の任期で活動を開始します。米山学友の代表として、当事業のあらましや自身の活動、ロータリーとの交流から、学んだ経験が人生においてどのように生かされているか等をお話します。地区大会や米山セミナー、奨学生のオリエンテーションや歓送会等でのスピーチに、ぜひお招きください。招へいをご希望の場合は、米山奨学会事務局の広報担当まで。



委嘱状を受け取った陳瑤さん(左)とウェンブウェベさん(右)

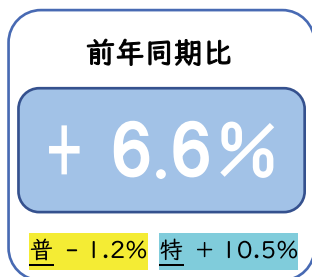
残念ながら、イメン ジェブリさんが体調不良により欠席となりましたが、全国各地の理事が見守る中、若林理事長から、出席した2人の大使へ委嘱状とタスキが手渡されました。

また、親善大使のセレモニー終了後、奨学会事務局にて第5代よねやま親善大使のオリエンテーションを開催。広報委員会の酒井善盛委員長を講師に迎え、親善大使の役割や心構えを学んでいただいたほか、第4代親善大使から、体



研修を終えた親善大使と酒井善盛広報委員長(中央左)

### 3. 寄付金速報—今年度の寄付実績は6月30日(金)まで—



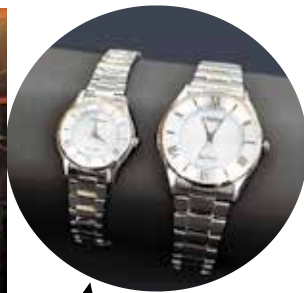
5月までの寄付金は前年同期と比べて6.6%増(普通寄付金:1.2%減、特別寄付金:10.5%増)、約8,080万円の増加となりました。今年度予算の普通寄付金4億1千

万円までは、残りあと290万円ほど。特別寄付金8億7千万円は既に3,000万円超えで、今年度分の予算達成は確実となりました。ご寄付をいただきました皆さまに、心より感謝申し上げます。尚、今年度の寄付実績は、普通寄付金・特別寄付金ともに6月30日(金)までに当会銀行口座に入金記帳された分までとなります。日程に余裕をもってご送金ください。

### 4. 博士号取得状況

2022-23学年度に博士号を取得した奨学生・学友は64人、これまでの累計は3,919人となりました(6月12日現在)。

米山記念奨学会では、博士号を取得した奨学生・学友へお祝いの腕時計を贈呈しています。裏ぶたに氏名を刻印した世界に一つだけの腕時計です。クラブ例会で贈呈することにより、学友との交流再開のきっかけとなるかもしれません。博士号を取得した奨学生・学友がいましたら、当会事務局へご報告ください。



文字盤の裏に氏名を刻印

#### 申請方法

- 奨学期間終了後の取得でも対象です
- お届け先は、原則として世話クラブです  
完成まで約2週間かかります

「学位記の写真」もしくは「学位取得証明書」と、当会書式「博士号取得報告書」の2点を世話クラブから米山奨学会へFAXかメールで送信。  
(FAX:03-3578-8281 / email: alumni@rotary-yoneyama.or.jp)

### 5. 全国米山学友会代表者セミナー開催

国内外の米山学友会代表者を対象としたセミナーが5月13日、ハイブリッド形式で開催されました。都内会場には日本国内33の学友会のうち代表者27人が集い、海外学友会会長の9人がオンラインで参加しました。

若林紀男理事長、学友準備委員会の服部良男委員長からそれぞれご挨拶をいただき、事務局から学友会規程や標準会則に関する説明を行いました。「再会 in 関東」について朴貞子実行委員長からご案内いただいた後、タイ学友会のブンロッド ワラウト会長(1995-97/福岡東南RC)、第2740地区学友会のアメリカ・リズキー会長(2020-21/鹿島RC)、第2660地区学友会の頼育萱<sup>らいいくせん</sup>会長(2006-07/やまと西和RC)の3人から、各学友会の活動や工夫について、事例発表が行われました。



セミナー終了後に全員で記念撮影

その後は4グループに分かれ、会員増強など、学友会の運営について活発な議論が交わされました。駒井英基学友担当理事からの講評後、懇親会が開催され、打ち解けた雰囲気ですらに親睦が深められたようでした。今回のセミナーを通じて、地区を越えて学友の結束が深まり、今後の情報共有・連携が進むことが期待されます。

# 5月の寄付金傾向

**5月分合計額 56,476,487円**  
**累計額 1,307,204,639円** (前年同期比 8,080万円増)

参考 前年度5月分合計額：45,240,626円 累計額：1,226,371,4337円

## 普通寄付金

**5月当月 5,007,800円**  
**5月末累計 407,118,319円**

(前年度比 1.21%減)  
 ( // 500万円減)  
 (予算達成率 99.3%)

普通寄付金下期分は2,155クラブ(97%)から納入されました。(昨年度は2,176クラブ)。**今年度の寄付実績は、普通寄付金・特別寄付金ともに、6月30日(金)までに当会の銀行口座に入金記帳された分まで**となります。これからご送金予定のクラブは、送金日時に余裕を持ってお送り下さい。よろしくお願いたします。

### ★普通寄付金納入状況下期分(納入数/クラブ数)

地区	納入数/クラブ数	納入割合	地区	納入数/クラブ数	納入割合
2500	65 / 66	98%	2610	63 / 64	98%
2510	68 / 69	99%	2620	73 / 74	99%
2520	76 / 78	97%	2630	73 / 73	100%
2530	63 / 63	100%	2750	85 / 89	96%
2540	32 / 40	80%	2760	84 / 84	100%
2550	46 / 48	96%	2780	64 / 67	96%
2560	53 / 54	98%	2640	62 / 65	95%
2570	49 / 50	98%	2650	92 / 96	96%
2770	74 / 74	100%	2660	76 / 78	97%
2790	81 / 82	99%	2670	73 / 74	99%
2800	48 / 49	98%	2680	70 / 70	100%
2820	53 / 55	96%	2690	65 / 65	100%
2830	38 / 40	95%	2700	55 / 60	92%
2840	42 / 45	93%	2710	70 / 72	97%
2580	69 / 70	99%	2720	71 / 74	96%
2590	52 / 52	100%	2730	64 / 68	94%
2600	52 / 52	100%	2740	54 / 55	98%

**合計：納入数2,155RC**

全地区ロータリークラブ数 2,215RC

普通寄付納入実績5月31日現在、当会入金分

## 特別寄付金

**5月当月 51,468,687円**  
**5月末累計 900,086,320円**

(前年度比 10.54%増)  
 ( // 8,580万円増)  
 (予算達成率 103.5%)

5月末累計額は前年同期比10.54%増、約8,580万円の増加となりました。今年度予算の8億7千万円を既に3千万円以上も上回り、特別寄付金は年度末を待たずに予算を達成することができました。ご寄付をいただきました皆様には心より厚く御礼申し上げます。今年度も残り数週間となりました。今後ともご支援賜りますようお願いいたします。

### ★創立記念寄付

(単位：万円)

地区	クラブ名	金額	地区	クラブ名	金額
2550	宇都宮陽東	10	2600	富士見	10
2770	幸手中央	10		佐久	20
	久喜	10	2620	三島西	10
2790	鎌ヶ谷	50	2750	東京国立白うめ	10
	市川東	10		東京西南	10
2820	日立	10		東京稲城	10
	鹿島臨海	10	2760	名古屋栄	10
2840	富岡かぶら	10	2780	相模原東	5
2580	東京青梅	5		寒川	10
	東京秋川	10	2670	高知ロイヤル	10
2590	新川崎	5	合計	21クラブ	245

### ★高額寄付者(一度に100万円以上の寄付)

D2640 田辺RC 村上有司氏 100万円 累計851万円  
 D2710 徳山RC 石川良興氏 100万円 累計624万円

### ★高額寄付法人(一度に100万円以上の寄付)

D2660 大阪ユニバーサルシティRC  
 三和殖産株式会社 中根三恵子氏 100万円  
 累計300万円

### ★地区大会

D2560 25万円

# 地区年度計画

月	日	曜日	関連	事業内容	場所等
<b>2023年</b>					
7月	1	土	R I	ガバナー・元・次期ガバナー懇談会	東京
	15	土	地区	諮問委員会、G 補佐・部門長会議、山ノ内直前 G 慰労会、池ノ上 G 激励会	城山ホテル鹿児島
8月	19~20	土、日	地区	第 58 回インターアクト年次大会	おおすみくん家
9月	4~5	月、火	R I	ガバナーエレクト研修セミナー	東京 (GETS#1)
	6	水	R I	2024-25年度地区研修リーダーのためのセミナー	東京 (DTS)
10月			地区	次期ガバナー補佐・部門長セミナー	会場未定
	13~15	金~日	地区	2023-24 年度 地区大会	宮崎シーガイア
	21	土	地区	ロータリー奉仕デー コロキウム	宮崎市オルブライトホール
11月	19~22	日~水	R I	第 52 回ロータリー研究会	神戸 (GETS#2/GNTS 他)
12月			地区	次・現ガバナー補佐会議 地区運営委員会、GE 壮行会	会場未定
<b>2024年</b>					
1月	7~11	日~木	R I	笹山ガバナーエレクト国際協議会	アメリカ オーランド
2月			地区	地区運営委員会 諮問委員会 (国際協議会報告)	会場未定
			地区	第 51 回ローターアクト年次大会	宮崎
3月			地区	次期チーム研修セミナー	会場未定
4月	6	土	クラブ	川内 RC 創立 70 周年記念式典・祝賀会	会場未定
	14	日	クラブ	阿久根 RC 創立 50 周年	
	18~19	木、金	R I	クラブ活性化セミナー2024	
5月	25~29	土~水	R I	ロータリー国際大会	シンガポール
			地区	2024-25 年度 地区研修・協議会	
6月	15	土	クラブ	日南 RC 創立 70 周年	
	23	日	クラブ	2730ジャパンカレントEクラブ創立10周年記念	

※世界情勢や新型コロナウイルス感染症の状況等によって日程は変更になる場合がございます。  
変更がございましたら、国際ロータリー第 2730 地区 HP 内の Google カレンダーにて  
随時更新しておりますので、ご確認ください。



国際ロータリー  
第2730地区HP

## ● 顕娃ロータリークラブ例会場変更のお知らせ ●

顕娃ロータリークラブの例会場が、7月1日から変更になりますので宜しくお願い申し上げます。

**例 会 場** : えい寿ホテル

**住 所** : 〒891-0702 鹿児島県南九州市顕娃町牧之内 2984

**電 話 番 号** : 0993-36-0168

5月の会員数動向につきましては、データ集計が間に合わず 8月号に掲載いたします。

ガバナー月信委員会

国際ロータリー第2730地区  
2023-2024年度



# 地区大会のご案内

開催日：2023年

10月13日<sup>金</sup>～10月15日<sup>日</sup>

開催地：

シーガイアコンベンションセンター

10/13  
[金]

- ゴルフコンペ
- 各種会議
- RI会長代理歓迎晩餐会

10/14  
[土]

- 各種会議
- 第一本会議
- 会員交流大懇親会

10/15  
[日]

- 第二本会議
- フェアウェルパーティ

